

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

2024年1月12日

株式会社 ブルーライン

②事業者情報

名称: おさなご園	種別: 保育所
代表者氏名: 山下 珠実	定員(利用人数): 90(96)名
所在地: 〒332-0011 埼玉県 川口市 朝日 5-7-15	

③総評

◇特に評価の高い点

(1)【保育の質の向上】

キリスト教の教義を踏まえて策定された全体的な計画を保育の根幹として定期的に全員で保育実践の振り返りを行い、保育士各々が自ら保育への向き合い方をスクリーニングする機会としています。その際には他の保育士との学び合いやお互いの意識の向上に繋がる様、取組んでいます。最終的には、保育所全体の保育実践の自己評価に繋がる様、纏められています。

(2)【標準的実施方法の見直し】

標準的実施方法としての「全体的な計画」は、年1回、年度末に全職員により内容の確認と見直しを行い、周知徹底されています。職員や利用者等からの意見や提案の中に今後の改善に結び付く様な事案が有る場合は、標準的な実施方法として全体的な計画に反映されています。

(3)【こどもの生活と遊びを豊かに】

こどもが自主性・自発性を発揮できる催し物を多々企画しています(お遊戯会・音楽会・クリスマス会・ボルトリング・収穫体験等々)。生活と遊びを介して友達との人間関係が育まれるよう援助しています。又、外部の人との交流として散歩時の声掛けや老人ホームへの慰問等の機会を設けていました。費用は掛かるが習い事を園でと云う要望に応じて、英語教室・体操教室・ピアノ・サッカー・剣道・お茶・お花等を準備しています。

(4)【こどもが心地よく過ごせる環境】

建物は採光に配慮し、温湿度・換気・音等は適切な環境に配慮されており床暖房が敷設され、衛生管理も行届いています。こどもが安全・安心にくつろげる場所となっており、食事は居室とは別にランチルームが整えられています。建物の設計上も明るく清潔で、利用しやすい施設として配慮されています。

◇特にコメントを要する点

(1)【事業計画】

事業計画は園長が策定し職員に展開されていますが、時期を定めての評価・見直しの作業は行われていません。故に、事業計画の進捗状況として把握されていない為、事業計画と事業報告が直接関係の無い内容となっています。利用者(保護者)に対して事業計画の配付や所内掲示・説明等もされていません。又、分かり易い資料を作成する等の工夫も行われていません。利用者(保護者)も一緒になってより良い園にする為の方策として、事業計画を理解して貰い計画的に進める事の楽しさを楽しんで欲しいと感じます。

(2)【職員一人ひとりの育成に向けた取組】

人事考課に繋がる目標管理の仕組みは設定されていません。職員が今年1年の自分の目標を掲げ、その達成度を確認しながらPDCAを自分の課題として展開して行く事は、モチベーションを保つ為、或いはやる気の高揚にも繋がる制度として推奨されています。又、評価面談を行う事は管理者・職員のお互いの理解を深める事にも繋がり、その中で職員の希望・要望も確認出来るのではと感じられます。

(3)【保護者のご意見から(回収率76%)】

今回の保護者のアンケートから、**賛同(はい)の率が55%以下**と低かった質問項目を挙げたいと思います。今後の皆様のご検討の中から質の向上/改善に繋げて頂けると幸いです。

32% ① 園長や職員に対して不満や要望を気楽に言う事が出来ますか? 問7-エ

34% ② 年間の保育や行事には、保護者の要望が活かされていますか? 問3-イ

39% ③ 不満や要望には的確に応えてくれますか? 問7-オ

50% ④ 登園時やお迎え時にお子さんの様子に付いての確認・説明がありますか? 問6-エ

55% ⑤ 園の行事の開催日や時間帯は保護者が参加しやすい様に配慮がされていますか? 問6-ウ

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

評価について改善できることは話し合いながら進めて行きます。
良い評価は、職員とそれを励みにさらに良い保育ができるよう努めてまいりたいと思いました。
第三者評価受診でより良い保育園を目指すための指標になりました。
ありがとうございました。

⑤各評価項目にかかる第三者評価結果別紙